2024年10月23日

各位

経営学ワークショップ　特別研究会のご案内

　元欧州経営史学会（European Business History Association）会長で現在ドイツ経営史学会（Gesellschaft für Unternehmensgeschichte e.V, GuG）事務局長であるDr. Andrea H. Schneider-Braunbergerをお迎えし、下記の要領で研究会を開催することになりました。欧州だけでなく日本においても食器洗い機や洗濯機の売上が拡大しているミーレを対象に、これまで研究が進んでいなかったナチス期における同社の経営戦略を明らかにした著書(*Miele im Nationalsozialismus: Ein Familienunternehmen in der Rüstungs- und Kriegswirtschaft*, Siedler Verlag, 2023）に基づき、早くから軍需製品を製造してきたことが、ミーレの第二次世界大戦後の戦略にどのような影響を与えたのか、また、この研究で明らかになったことを創業家は今どのように経営の中に組み込もうとしているのかについてお話しいただく予定です。

貴重な機会でございますので、経営学分野以外の先生方でも、興味のある先生のご参加を歓迎いたします。お忙しいこととは存じますが、皆様のご参加をお待ちしています。

記

日時：2024年11月8日（金）10：00-12：00

場所：東京大学経済学研究科学術交流棟（小島ホール）５F

<https://merc.e.u-tokyo.ac.jp/mmrc/access/index.html>

報告者：Dr. Andrea H. Schneider-Braunberger

Geschäftsführerin, Gesellschaft für Unternehmensgeschichte e.V.

テーマ：MIELE as a producer of armaments:

Experiences, consequences and implications of adapting to the war economy

討論者：中島裕喜　南山大学経営学部教授



＊ご参加いただける方は、こちら（<https://forms.gle/UH485bb5v1wT8PFU7>）、または右のQRコードよりお申込みください。

＊本件に関するお問い合わせは、藤岡里圭（fujioka@e.u-tokyo.ac.jp）宛にお願いします。

以上